

## 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	松代町の地域資源発掘事業
事業主体 (連絡先)	体感!!戦国の絆 信州松代“真田大博覧会”2016 実行委員会 TEL026-224-8316
事業区分	ア 特色ある観光地づくり 1 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	4,141,964 円 (うち支援金: 3,105,000 円)

### 事業内容

- 1 真田邸庭園ライトアップの開催
- 2 祇園祭とタイアップした地域のお祭りの開催
- 3 柴石(地場産材)を活用した商品の開発



【真田邸庭園ライトアップ】

### 【目標・ねらい】

- ① 真田邸の魅力の発信
- ② 祇園祭のPRと地域課題の解消
- ③ 土産品の提供と地産材のPR

### 事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① ライトアップ期間中 2,037 名の観光客等に来場いただいた。SNSなどで取り上げられ、その魅力を広く周知することができた。
- ② 夏祭りに、3,110 名の観光客等の来場があった。それら観光客に対しPRすることができた。また、周辺地域から神楽の出演があり旧松代町の一体感を醸成することができた。
- ③ 土産品の開発の過程を新聞等メディアで多く扱ってもらい、地産材である柴石を市内外に広く周知することができた。

※自己評価【 B 】

### 【理由】

広くPRすることは期待値を上回ったが、夏祭りは、期待した程の来場がなく、課題が残った。

### 今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

当該事業は、来年度の信州DCにあわせ引き続き実施していく。また、来年度以降も継続できるよう、組織体制や後継組織の選定、事務の効率化、経費の削減等事業の検証を行っていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある